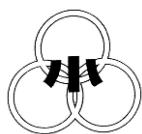


学校通信



みわ道

～学校・家庭・地域は「共育」のパートナー～

令和元年10月10日発行
 筑前町立三輪小学校
 所在地：筑前町新町400
 TEL：0946-22-2215
 文責：校長 東野 正美

保護者の方の見守りの下で

今日の授業、親子でネットやゲームについて一緒に考えるのに、とてもいい時間、きっかけになりました。

親は子どもに対して上手に説明できる知識も無く、制限をかけるばかりだったり、ゲームをしたいならと交換条件を出したり。そんな対処法しか思いつかず。

(一部 略)

親子で同じ話を聞いたことで、初めてお互いの気持ちに寄りそいながら落ち着いて中身のある話し合いができた気がします。

これは、土曜授業の「親子で考える規範教育」に参加してくださった保護者の方の感想です。今や、インターネットやスマホなどと触れ合わない生活は不可能だと思います。また、大規模災害発生時などは基地局の被害や回線の混雑によって電話がつながりにくくなる中、SNSは情報伝達手段として大きな役割を果たしています。しかし、その反面、世間を騒がしているような事件に巻き込まれる可能性がないとは言えません。また、ラインや通信型ゲームによるトラブルは、ここ三輪小でも例外ではありません。

三輪中学校生徒会・三輪小学校児童会では、「ネット4ない宣言」を採択しています。仮にお子様に持たせる場合は、保護者の方が使用について見守りができる環境をお願いします。



お家の方達とお話を聞きました。

大人の方と一緒に意見交換をしました。



困った時はお互い様

昨年に引き続き、今年も4年生が「共に生きる」をテーマに総合の学習を行います。そこで、社会福祉協議会の方を招いて、赤い羽根共同募金の使われ方や、そこにこめられた思いについてお話を伺いました。合い言葉は、「困った時はお互い様」、お互いに声をかけ合って支え合ってほしいというメッセージもいただきました。



☆「みわ道」の子☆

9月24日に、2回目の三輪小・中学校運営協議会を行いました。「草場川へおいで」をテーマにした小中合同の取り組みの成果や課題の分析、ネット・メディア等使用の実態などについて熟議しました。

小中合同の取り組みである体力テスト記録会(小学校全学年と中3)や小中合同学習会(小6と中2)、ホテルの放流(小3と中1)については、内容は検討しながら今後も続けていこうという意見が多く出されました。



三輪小・中学校運営協議会での熟議

大型で猛烈な勢力の台風19号が三連休に日本列島に接近するという予報が出ています。三連休は各地で運動会なども計画されています。被害がないことを祈るばかりです。台風接近時には、改めてお子様の安全面のご指導をお願いします。

